

いづれも学校法人の



研究活動や人材育成協力 川崎学園と就実学園協定

学校法人川崎学園と学校法人就実学園との
包括連携協力に関する協定締結式



川崎学園(倉敷市松島)と就実学園(岡山市中区西川原)は12日、教

育研究活動や人材育成

協定書を交わした川崎理事長(右)と西井理事長

に関する包括連携協定を締結した。

川崎は川崎医科大や川崎医療福祉大、就実は就実大などを運営する。協定では各校の学生教育や学術研究をはじめ、地域貢献や産学連携の分野で協力。学生の相互交流も推進するとしている。

川崎学園で締結式があり、川崎誠治理事長は「それぞれの特色を生かして地域のニーズに応える人材を育成し、地域社会の発展に貢献していく」、就実学園の西井泰彦理事長は「幅広い分野で可能な限り連携し、新しい成果を生み出したい」とあいさつ。協定書に署名した。両学園が学校法人と協定を結ぶのは初めて。(仁井名小百合)